

会 議 事 録

			記 録 者	主幹 染谷 優一	
供 覧	部長	課長	補佐	係長	G員
件 名	平成30年度第2回龍ヶ崎市総合教育会議				
日 時	平成31年2月27日（水） 午後3時10分から午後4時00分				
場 所	市役所5階 第1委員会室				
主 催	中山一生市長（事務局：企画課地域戦略グループ）				
出席者	<p>中山市長，平塚教育長，斎藤教育長職務代理者，大野委員，高橋委員，岡澤委員</p> <p>川村副市長，龍崎市長公室長，森田企画課長，岡野企画課長補佐，記録者松尾教育部長，飯田教育総務課長，蔭山教育総務課長補佐，関ヶ原教育総務課長補佐，近野教育総務課主査，梁取文化・生涯学習課長，坪井国体推進課長，小林指導課長，松谷教育センター所長，神永学校給食センター所長</p>				
欠席者	なし				
傍 聴	なし				
議 題	<p>1 開 会</p> <p>2 市長あいさつ</p> <p>3 議 題 愛宕中学校と城南中学校の統合に向けた基本方針（案）について</p> <p>4 閉 会</p>				
情報公開	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">公 開</div> 部分公開 非 公 開	非公開（一部公開を含む） とする理由		（龍ヶ崎市情報公開条例9条 号該当）	
		公開が可能となる時期 （可能な範囲で記入）		年	月 日

<p>事務局</p>	<p>それでは定刻となりましたので、ただいまより、平成30年度第2回龍ヶ崎市総合教育会議を開催いたします。</p> <p>それでは開会にあたりまして、中山市長がご挨拶を申し上げます。よろしくお願いいたします。</p>
<p>中山市長</p>	<p>改めましてこんにちは。教育委員会の定例会、お疲れ様でございました。私のスケジュールの都合で、今回は会議の順番を変更させていただきましたこと感謝申し上げます。</p> <p>保護司会は、所管課が教育委員会でもありますが、就職の支援の協定を牛久、河内、龍ヶ崎保護司会のエリアの3自治体で、協定書相手先が保護観察所と龍ヶ崎地区の保護司会ということで、5者で結んでおります。</p> <p>道を踏み外してしまった若者に更生をしてもらうため、就職の支援をすることが再犯の防止に繋がるということで、地域の安心、安全にも繋がる取組なのかなと思っております。無事に協定を締結することができましたことをご報告させていただきます。</p> <p>今日は、平成30年度第2回総合教育会議となります。学校も年度末を迎えておりまして、さらには受験等もあり、色々と慌ただしい時期かと思っております。皆様におかれましても、ご多忙の中、ご出席をいただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>新年度に入って5月には、新しい元号に変わります。平成の時代から始まった総合教育会議は、新しい元号のもとで次回開かれることになるわけでもあります。これまで、ご協力をいただけてきましたことに対して感謝申し上げますとともに、新しい御代になっても、皆さんの英知を結集して、龍ヶ崎市の教育のために、この総合教育会議が大きな役割を果たしていければと考えております。</p> <p>市議会については、昨日からスタートしたところでございます。来年度の予算案等について、当初予算の議論が始まったところでもございます。</p> <p>本日の総合教育会議でございますが、前回の議題に引き続き、中学校の統合についてでございます。</p> <p>愛宕中学校と城南中学校の統合に向けた基本方針について、ご協議をいただければと思います。中学校の統合については、市内でも一番伝統のある愛宕中学校と城南中学校の統合先の問題が一番の懸案事項になるのかなと思っておりますが、この統合に関しては、やはり施設一体型の小中一貫校として、しっかりと目標を設定しなければならないという思いがございます。</p> <p>そうしないと、なかなか単に中学校の統合と言っているだけでは納得をいただけない方々も出てきてしまうと思っておりますので、場所の問題も含めて懸念しているところです。</p> <p>将来に向けて、まず第一歩として中学校の統合であるということ、市民の皆さんやOBの方々、保護者の皆さんであったり、そして何と言っても、学んでいる子どもたちにご理解していただくために、ある程度、具体的な期日も示すことができれば一番理想的だと思います。その次の段階として、場所等の確定をした上で、この小中一貫校を施設一体型でスタートしていくというような方向性や姿勢を示していかななくてはならないと思っております。</p> <p>これについても、今後の協議の中で検討を進めていかなければなりませんので、教育委員の皆様には忌憚のないご意見をいただければと思います。</p> <p>本日は、中間報告を踏まえた基本方針案について、教育委員の皆さんからご意見をいただくわけですが、先ほども申し上げましたとおり、この総合教育会議は、人口減少社会の中で少子化が大変深刻化しており、少子化に歯止めをかけ</p>

	<p>るような方策が全く示されない中で、新しい時代を迎えるわけでございます。したがって、少子化の中での新しい教育のあり方というのは、教育プラン等でも、検討してきましたが、学校のあり方やこれからの龍ヶ崎市の学校がどのような形で子どもたちの教育の場として、大切な地位を占めていくことも含まれた本日の議題だと思います。その点についても皆さんから様々なご意見をいただけるようお願いを申し上げまして、私からの挨拶とさせていただきます。よろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。それでは議事に入りたいと思います。議事の進行につきましては、総合教育会議の主催者でございます、中山市長にお願いをしたいと思います。中山市長よろしく願いいたします。</p>
中山市長	<p>はい、それでは議事の進行のお役目を務めさせていただきます。慎重審議の上、円滑な議事進行にご協力をよろしくお願いいたします。本日の議題ですが、会議次第に基づいて、愛宕中学校と城南中学校の統合に向けた基本方針（案）について、皆様にご協議をいただくこととなっております。本日の会議時間については、午後4時の終了を予定しておりますので、委員の皆様には、会議の円滑な進行についても、重ねてお願いを申し上げます。それでは、愛宕中学校と城南中学校の統合に向けた基本方針案について、担当から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>（資料に基づき説明）</p>
中山市長	<p>ただいま、説明がございましたが、この件について委員の皆様からご意見等いただければと思います。前ははまだ出ていなかった具体的なスケジュールも今回、提案させていただいたところですか。いかがでしょうか。</p>
平塚教育長	<p>今、担当から説明がございましたが、二つの学校が一つになると、どうしても廃校というイメージがつきまといます。そうしますと、廃校される学校の切なさではないですが、その歴史が全部消えてしまうというようなマイナスイメージも残りますが、やはり先ほどの説明でも触れていましたが、一貫して新しい学校を作るという視点で進めていかないと少し難しくなるのではないかと不安に思っているところです。校舎はどちらかを使うにしても、やはり統廃合ではなく、統合という言葉を使いながら新しい学校づくりをスタートするという意味合いにすれば、結構スムーズにいくのかなと思います。統合になりますと相当すり合わせもしなければいけないので、こちらの資料で記載しているとおり、3年で統合していくといったことで現実味を帯びてくるのかなという気がいたします。</p>
中山市長	<p>はい、今の意見についてでも結構です。他に何かございますか。</p>
大野委員	<p>前回の会議の時とさほど変わってはないと思いますが、私がイメージしていたスケジュール通りだったと思います。その中で、実際、統合に関するネーミング等については、私も考えていましたが、一方でネーミングによってプラスの効果に働くかというのは疑問に思います。統合によって愛宕中学校や城南中学校の校歌が無くなってしまうんだということは、しみじみ実感しております。統合に向けては、できるだけ多くの方にこのような資料等にまずは目を通して</p>

<p>中山市長</p>	<p>もらうことが大切であるかなと思います。</p> <p>はい、ありがとうございます。他にいかがでしょうか。</p>
<p>斎藤教育長 職務代理者</p>	<p>ある程度、住民やその他の方の賛同が得られるなら、私としては、少しでも早い方がいいのではないかと思います。要は、今のクラスの状況では、先生の数が非常に少ないことについて、前回もお伝えしましたが、教科を1人で担うのも大変です。6クラスの国語を担当すると4・3・3になりますので、10時間となり、それを全クラス持っているわけです。</p> <p>つまり、それだけ非常に負担が多いわけです。結局、全6クラスであるわけなので、20時間受け持っているということになります。それにプラスアルファとして学級の問題や道徳等の面を勘案すると、校務分掌自体も二つぐらい持たなければいけないと思います。私としては、できるだけ早く解消してあげたいという思いは、前回の会議で強く持って、可能であれば1年前倒しでもいいのではないかなという個人的な思いを述べました。先ほどの話の中で、新たな学校を作っていくということが、はっきり示されていましたが、前回は、どちらかという考え方でしたので、統合時期を早めることは可能ではないかと思っておりました。しかし、新たに作っていくとなれば、確かに色々なことを調整していかなければならないということを考えれば、準備期間としてある程度必要なかなと感じました。したがって、統合までの3年間かけて進めていくというのは、ちょうど良い期間であるのかなという思いはしました。</p>
<p>中山市長</p>	<p>はい、ありがとうございます。いかがでしょうか。</p>
<p>大野委員</p>	<p>様々な課題がある中で、通学距離という問題があると思います。その大宮地区からの通学距離の中で、一番遠いところで7キロ程度あるかと思いますが、現時点でスクールバスを導入する予定はあるのかどうか教えてください。</p>
<p>教育総務課</p>	<p>これまで、地域のPTAの方や地域のコミュニティの方に対するヒアリングを実施した中では、当市の意向としては、現時点でスクールバスの導入は考えていない旨の回答をしております。通学距離については、仮に統合した場合でも最長距離は今と変わりなく、統合先を愛宕中学校とした場合でも、大宮地区の方が遠くなるわけですが、どちらにしても文部科学省の基準である6キロ程度という距離の範囲内であるため、自転車で通える範囲であると想定しております。</p>
<p>中山市長</p>	<p>はい、他にございますか。</p>
<p>斎藤教育長 職務代理者</p>	<p>今回の資料の中で、新たに施設一体型小中一貫校のモデル校の設置までのイメージ図が入り、分かりやすくなったと思います。そこで、大変気になったのは、先行的取組の部分になりますが、川原代小学校の学区は、城西中学校に入ること想定していると明記されています。この部分については、それで想定して実施していくということですので、実際、川原代地区から愛宕中学校に通学している生徒もいるわけですね。そう考えた時に、川原代小学校の保護者等はどうか考えるのかなという気がいたします。</p> <p>川原代の学区が当然こちらに入るとすることも想定できないのかといったことをこの図を見ながら少し思ったところです。</p> <p>特に、川原代小学校や馴馬台小学校は少ないのかなと思います。</p>

<p>中山市長</p>	<p>これについては、特に何かございますか。</p>
<p>教育総務課</p>	<p>今のご意見ですが、この件につきましては、川原代小学校の学区を一応見直して、川原代小学校から同じ中学校に行くというような想定でこのような表現にしております。</p> <p>したがって、今の考え方でいくと現在の川原代小学校の学区を変更するというような形で考えております。</p> <p>現実的に、今の川原代小学校区の中でも龍ヶ崎西小学校の近くに住んでいる場合は、龍ヶ崎西小学校へ通学していただいております。そのようなケースに対して学区を見直すという形で考えているという意味での表現でございます。</p>
<p>中山市長</p>	<p>はい、そのような表現にしているということでございます。この辺は少し誤解を与えないような表現にする必要があるのかなと思います。学区の問題がこれに付随する大変重要な議論を生みそうな問題になってくると思います。昭和29年の合併時の旧自治体の形にとらわれて、こだわってきたところもありますが、もう間もなく65年が経とうとしておりますので、もう少し合理的な学区という考え方もできるのではないかと思います。そういったご意見をいただいたこともございますので、この辺は少し大変かもしれませんが、これを機会に、特に統合に影響のあるエリアに関しては、学区をしっかりと決めていくということが大事なのかなと思います。</p> <p>他にございますか。まだご意見のない方で何かご意見等あればお願いいたします。</p>
<p>高橋委員</p>	<p>今回、このように具体的なスケジュールが示されたというのは、非常に良いと思います。この基本的な考え方について、この資料にある17ページの最後の部分で、将来的な施設一体型小中一貫校のモデル校の設置を見据えながら、先行的に推進していくこととしますとありますが、まさにビジョンを語っているわけで、本当にこれが基本になっているんだということを常にまず第一に伝えるという努力をこれからしていくことが、周りの方々への理解をしていただく上で、非常に重要になってくるのではないかと思います。</p> <p>あと、そのような考え方でいくと、先ほど教育長がおっしゃったように、新たな中学校づくりを進めていく上では、時間も必要ですので、このスケジュール案で良いのかなという感じがいたしました。</p>
<p>中山市長</p>	<p>はい、ありがとうございます。他にいかがですか。</p>
<p>岡澤委員</p>	<p>安全な通学路の確保と大宮学区の子どもたちが愛宕中学校に通うより、城ノ内中学校に通った方が近いというパターンもあるのかなと考えれば細かい話になってしまいますので、とにかく子どもたちが安全に通学できる道のりを設定していただければと思います。</p>
<p>中山市長</p>	<p>今の件については、特に事務局よろしいですか。</p> <p>私も意見を述べさせていただきますが、今のお話も含めて考えると、この資料にある21ページのスケジュールの部分の一番下に一つ加えなくてはいけないのかなという思いがございます。</p> <p>統合の時期については、なかなか設定はできないと思いますが、ある程度の時期として何年ごろまでには、施設一体型の小中一貫校を開校していくという目標をしっかりと決めていくことで理解が得られるのではないのかなと思います。</p>

	<p>あと、先ほど校歌の話もありました。やはり校歌を長い間、歌ってきた皆さんには寂しいと思いますが、この校歌に関しても、この中学校のための校歌を作るのではなくて、新たにできる小中一貫校の校歌をもうすでにここで考えていくぐらいのことをしていかなければならないのではないかなという思いもございます。やはり校名も含めて、そういう考え方を進めていくことが必要であるかなと思います。また、施設一体型になった時に、また新たに校歌を作ったり、校名考えたりということであってはならないのかなという思いがいたします。具体的な期日をどのように示せるかというのは、教育委員会でも色々とまた協議をしていただければと思います。色々な方々からの意見の中で、こんなまどろっこしいことをしてないで、最初から小中一貫を目指したらどうだという話を聞くと、この3年という期間がどうなのかなと感じている部分でもあります。やはり校風の違う中学校の生徒たちが同じ場所で教育を受けるとなると、やはりそう簡単にはいかないと聞いておりますので、この期間というのは必要になってくるだろうとも思いますが、そのために、さらに延びるようなことがあってはならないと思います。やはり、着々と施設一体型の小中一貫校を目指してスケジュールを進めていければ良いのかなと思っております。</p>
<p>斎藤教育長 職務代理者</p>	<p>私もここまでの図ができていいる以上は、統合が何年か先であることをある程度、目安を立てられればもっと分かりやすくなると思います。新たな施設づくりということで、そのためにはどの程度の計画期間になるか分かりませんが、そのことを踏まえて、ある程度の目安があった方が分かりやすいという感じがします。それと先日の新聞で竜ヶ崎第一高等学校の話が出て、中高一貫に関する問題が掲載されていきました。子どもが減ってしまうのかなということが、少し思い浮かべてしまいました。そのためにもこの新しい学校を作っていくイメージを早く作っていかなければ、子どもが流れていってしまうという可能性があると思います。それはそれで仕方がないことだと思いますが、そこら辺もかみ合い的には非常に難しい状況にはなっているのかなと思います。そういう面では、こちらの計画もしっかり出して保護者には納得していただく形の新しい学校づくりに向かっていければと思っております。</p>
<p>中山市長</p>	<p>はい、ありがとうございます。今のご意見や私の意見についてでも構いませんので、何かあればお願いいたします。</p>
<p>松尾教育部長</p>	<p>竜ヶ崎第一高等学校の中に中学校が来年の4月に開校されます。一人クラス40人で中高一貫教育を行っていくということだそうです。先日、茨城県知事の方から発表されまして、1年後の開校に向けて、来月には保護者向けの説明会が龍ヶ崎市文化会館で開催されるそうです。補足的な話ですが、中学校の場合、給食が必要になるということで、その40人分の給食については、すでに当市の方に供給してくださいという依頼が来ております。</p>
<p>中山市長</p>	<p>今、具体的な話のございました。給食について依頼があったということで、それでいくと少し増えてしまいますね。おそらく市から行くのは、半分行ってくれたらうれしいとは思っています。</p>

<p>平塚教育長</p>	<p>40人の中で学区内の学校から何人入れるのかなと懸念しております。生徒数の減少が加速化するかどうかというのは、本当に微妙な部分だと思います。非常に、危険学年になってしまう年数が少し前倒しになってくるのかなというイメージはございます。</p> <p>竜ヶ崎第一高等学校もおそらく佐貫駅に送迎用としてスクールバス設置するような計画を現在、腹案としてあるようですので、常磐線を使って様々な地域から竜ヶ崎第一高等学校に通学してくるのではないかなと思います。</p> <p>もちろん入学するには試験がございますので、市内の学区について優先的に入学できるということはありません。いずれにしても子どもたちもそちらへ入学できるよう頑張ってもらいたいし、一方でそれに負けないような魅力ある学校を作っていくということは、本当に必要であると思っております。</p>
<p>中山市長</p>	<p>はい、ありがとうございます。何かございますか。</p> <p>中高一貫の取組を拡大して、今までモデル校で実施した日立、古河、並木については、だいぶ成果が出ていたようです。</p> <p>一方では、空前のお受験ブームになるのではないかと少し心配をしておりますが、それはそれとして、今、私立の中学校に通学している子どもたちもかなり増えてきましたので、そういう時代なのかなという思いもあります。</p> <p>また、県立高校が地域の中学校と色々連携をしていくような考え方も見受けられますので、その際には、新しくこれから目標として作ろうとしているこの地区の小中一貫校は、一番近接する学校でもありますので、その学校の魅力づけとしても、やはり高校との連携をしていくというような話が具体化できれば良いのかなと思っております。</p>
<p>平塚教育長</p>	<p>補足になりますが、最新のデータになりますが、龍ヶ崎市内の小学校6年生が市外の私立中学校に何人ぐらい通学しているのかということ、年によって人数に開きがありますが、40人から50人程度は市外の中学校に進学しているという状況が分かりました。</p>
<p>中山市長</p>	<p>これらの考えも合わせて、より良きものにしていかなければいけないのかなという思いもありますが、いかがでしょうか。</p> <p>今日は午後4時までということですが、あと残り5分ぐらいございますが、特に何かあればお願いします。</p>
<p>大野委員</p>	<p>予算的な話になるかと思いますが、将来的な施設一体型の小中一貫校のモデルについては、現時点で市長はどのように考えていらっしゃるでしょうか。例えば、新設校とした場合、更地の場所に建設するのか、あるいは城南中学校や龍ヶ崎小学校等を活用して新たな学校を作っていくようなイメージでしょうか。</p>
<p>中山市長</p>	<p>やはり色々考えていく中で、面積について一番広い所というのが龍ヶ崎小学校だそうです。そういうものもありますし、やはり少しシンボリックな龍ヶ崎小学校というのは、龍ヶ崎市における教育の一番ルーツみたいなところもありますので、龍ヶ崎小学校の場所を活用して、既存の建物については、使えるものは使えると思いますし、当然、新しく建て替えなくてはいけない部分も出てくるかと思っております。この場所を活用していくことが、私のイメージとして考えているところです。</p> <p>こちらについても今後、協議を重ねていく中で決めていくことになると思います。漠然ではありますけど、全体の中心になるのかなというイメージを持ってお</p>

<p>平塚教育長</p>	<p>ります。素朴な疑問ですが、小中一貫になっても体育館は1個で足りるでしょうか。</p> <p>その点は、結構不満が出る学校が出て来ってしまうような気がします。今まではフルに使えていたのに、小中一貫になったことで運動場の遊び場が中学生に占領されて、小学生が遊べなくなってしまうということが出てくる可能性があります。したがって、子どもたちにとって全ての面で良いことばかりではないような気がいたします。</p>
<p>中山市長</p>	<p>そうですね。そういうことも当然出てくると思います。規模的には、残念ながらそんなに大きな学校にはならないので、そういう点ではそこまで心配する必要はないのかなと思っております。遊び場の問題等は、普段の遊び場だって、お兄ちゃんたちと小さい子供がいがいみあってたりしますので、そういった面を考慮すると、配慮していくことは必要なのかもしれません。</p> <p>そういう意味では、龍ヶ崎小学校の敷地は、結構広いので、色々工夫ができる余地はあるのかなと思えます。</p> <p>それとプールの問題等もあると思います。プールに関しては、やはりたつのこアリーナのプールを使用していくことになるのかなという気がいたします。</p> <p>今、中学校のプールは、ありましたか。今、全国的な傾向としては、プールは作らないような流れになっていますかね。</p>
<p>平塚教育長</p>	<p>プールは、あつたに越したことはありませんが、仮に龍ヶ崎小学校のプールに中学生を泳がせると怪我してしまいます。浅くてクロール等で泳いだら手がぶつかってしまったといった水深の問題や規模の問題、それから小学校低学年の窓の高さや机の長さ等を含めて考えると、それを見越した施設を作らないと小中一貫校施設一体型というのは、少し無理かなと思います。</p>
<p>中山市長</p>	<p>はい、ありがとうございます。9年間、同じところで学んで成長していくということですので、そういうことは、先行事例等も参考にしながら、色々な良い学校づくりができればいいなと思います。</p> <p>そろそろ時間も迫って参りましたが、色々細部に渡った話まで議論することができて良かったかなと思います。</p> <p>もし他に何かあればお願いいたします。</p>
<p>斎藤教育長 職務代理者</p>	<p>今回、この方針案という形で出ておりますが、いつ頃にどのような形で公表されるのか教えてください。</p>
<p>松尾教育部長</p>	<p>本日、ご協議いただいた意見等も含めまして、修正が必要であれば、修正等もさせていただいた上で、来月における教育委員会の定例会において、再度議案としてお諮りして、そこで決定していただければと思っております。</p> <p>決定した以降、来年度になってしまうと思いますが、これについては市の教育委員会の考え方を学校関係者や保護者、それから地域の方々にお示しをして、順次意見交換を実施していきたいと思っております。</p> <p>そういった中で、意見をいただきながら、具体のものにしていければと思っております。</p>
<p>中山市長</p>	<p>よろしいでしょうか。他に無いようでしたら、終了を予定している時刻となりましたので、これで本日の総合教育会議は、終了させていただければと思います。様々なまたご意見をいただいて、この案もさらに次の教育委員会でも、協</p>

<p>事務局</p>	<p>議していただくということでございますので、これからまたこの案が示された時には、また色々なご意見がいただけると思います。</p> <p>このご意見なども含めて、今後も総合教育会議において皆さんとまた意見交換等協議して参りたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>皆様のおかげで、非常に充実した総合教育会議になったことに感謝を申し上げます。私の議事進行のお役目を終わらせていただきたいと思います。ありがとうございました。</p> <p>はい、ありがとうございました。皆様、本日は大変お疲れ様でございました。以上をもちまして、本日の会議を閉会させていただきます。ご協力ありがとうございました。</p>
-------------------	---